

素野さんぽ

■ 秦野を散歩して再発見するマガジン

ここ5年間の入賞点数が一番多いのが、県立秦野戸川公園。入賞点数は12点とダントツです。園内には、四季折々の花、丹沢に春の訪れを告げる秦野丹沢まつりなどのイベント、そして施設内の遊具や川で元気いっぱいに遊ぶ子供たちなど、撮影対象がたくさんあります。毎年応募点数が多いことが、その要因です。

また秦野戸川公園から歩いて、15分のところには、しだれ桜で有

撮影された入賞作品
・あじさい 3点
・丹沢まり 3点
・虹、チューリップ、八重桜
菜の花、桜、子供たち
各1点

撮影スポットを紹介しました。
2011秦野観光写真コンクールの作品募集は、来年（平成24年）1月からになります。秦野（昭和24年）内四季折々の花、美しい自然と、賑やかなイベントなど、素敵な作品のご応募お待ちしております。※裏面には、ここで紹介した各撮影スポットへのアクセスを掲載しています。

入賞作品数ナンバーワン
秦野戸川公園

秦野観光写真コンクールは、日本
の美しい自然や、秦野の四季、
史跡、祭りなど、秦野を広く紹
介する作品のコンクールです。こ
こ数年、デジタルカメラの普及
とともに、応募点数は増加してい
ます。今回はカメラ片手に、散策
しながら素敵な作品を撮影できま
す。観光スポットを紹介します。

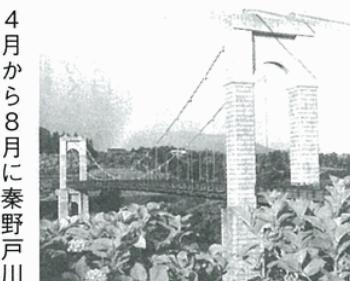


2008秦野観光写真コンクール特選 「八重桜のトンネル」



2010写真コンクール入選 「春の窓」

入賞作品の撮影地になつていま
す。他にも弘法山の鐘楼、积迦堂
と桜なども、応募があります。



2009写真コンクール入選 「希望の橋」

名な白泉寺があり、ここでも入賞作品が撮影されています。4月には、花まつりも開催されます。

弘法山公園。一番の撮影対象は、やはりその桜。權現山山頂の展望台から撮影した桜に囲まれる山頂の風景は、毎年たくさん応募があり、また入賞もしています。權現山だけではなく、公園内にある浅間山は、桜の間から富士山が撮影できる貴重なスポットで、こちらも

撮影された入賞作品
・ 権現山の桜 4点
・ 浅間山の桜 2点

丹沢の自然を写した
貴重な作品



2007写真コンクール丹沢山岳賞
「雲中の縦走」

に頻繁に取り上げられています。当観光協会でも「八重桜自慢 in はだの」などを開催し、八重桜をPRしていますが、最近の応募点数は減少傾向にあります。千村の八重桜は満開になる前に摘み取ってしまうので、撮影のタイミングが難しいですが、ぜひ貴重な摘み取り風景や新緑の中に咲く八重桜を撮影してみてください。



2004写真コンクール特別賞
「名古屋 桜つる」

撮影スポットを紹介しました。
2011年秦野観光写真コンクールの作品募集は、来年（平成24年）1月からになります。秦野（かなや）町内の四季折々の花、美しい自然と賑やかなイベントなど、素敵な作品のご応募お待ちしております。※裏面には、ここで紹介した各撮影スポットへのアクセスを掲載しています。

交通機関TEL: 小田急電鉄春野駅0463(81)1661 湖南神奈交バ7春野営業所0463(81)1803

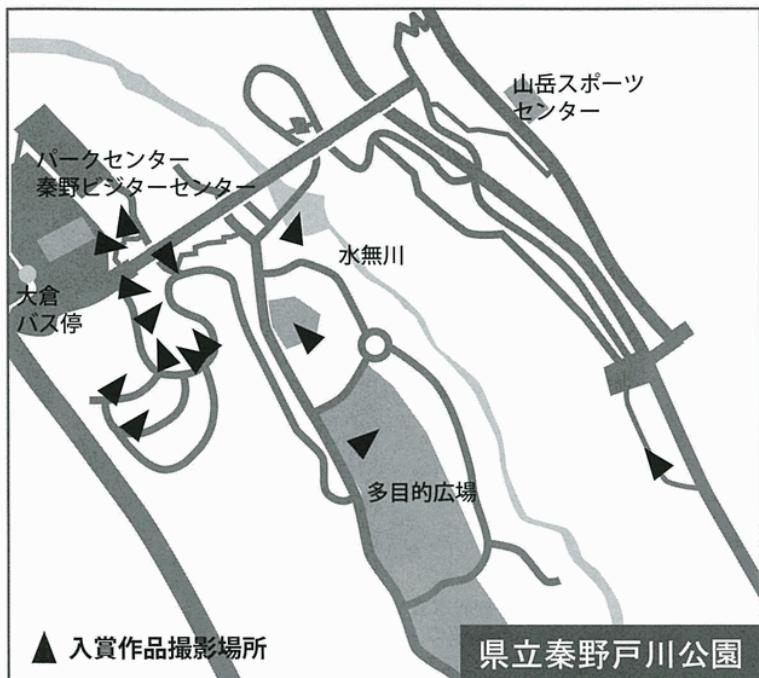
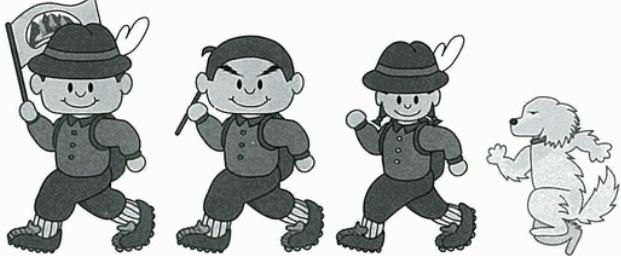
Let's Go!

散歩

第25回

カメラ片手に秦野を散歩
魅力いっぱい撮影スポット

丹沢はだの三兄弟



▲入賞作品撮影場所

県立秦野戸川公園

所在地 秦野市堀山下1513
電話 0463(87)9020

秦野戸川公園

秦野戸川公園には、左のマップのように、入賞作品が撮影されたポイントをたどるだけでも、園内の散策になるほどです。秦野戸川公園に隣接する「大倉」バス停の近くには、カレーライスが評判のどんぐりハウス、登山者が気軽に利用できる大倉屋、手打ちそばが評判のさか間、バス停から登山口に向かって50mくらいのところには、ほうとうやシン鍋が食べられる黒門前などがあります。散策に疲れたら、休憩にぜひご利用ください。

公園の西側には、農園がひろがります。春になると花畠になる場所もあります。また、山岳スポーツセンターの

北側をまわるように森を越え、分くらい進むと、しだれ桜で有名な白泉寺にです。また、「秦野戸川公園アクセス」小田急線渋沢駅から湘南神奈交バス「大倉」下車すぐ。または東名高速道路「秦野中井インターチェンジ」から車で30分。



2007写真コンクール入選
「菜の花の頃」

所在地 秦野市曾屋及び南矢名
秦野駅から水無川下流方向に歩くこと、河原町の交差点付近にある擬木の浅間山が見えてきます。すると正面に小高い山＝弘法山公園の浅間山が見えています。河原町入口の道標から、見上げるような急坂のハイキングコースを20分ほど進むと山頂で

す。富士山や秦野市街が一望できること、桜の季節には、ピンク色に染まる木々の間から見える富士山、提灯で飾られた夜桜など、さまざまな表情の作品が撮影できます。浅間山から車道を渡り、10分ほど坂を登ると、展望台のある権現

山頂に出ます。山頂からは、表丹沢のやまなみ、富士山、秦野市街、湘南の海と、360度、絶景を撮影することができます。弘法山まで約750m、その先は、鶴巻温泉へ行き、温泉を楽しむもよし、公園内を散策するもよし、まさに撮影と散歩を楽しめるスポットです。

▲入賞作品撮影場所

弘法山公園

弘法山公園

▲入賞作品撮影場所



2005写真コンクール丹沢山岳賞
「朝霧上がる」

代表的な登山口は、大倉とヤビツ峠です。シロヤシオやトウゴクミツバツツジの開花時期は、5月下旬から、6月上旬になります。ツツジを見ることができます。峰から表尾根を縦走するのが、良いでしょう。また鍋割山付近でもツツジを見ることがあります。

丹沢表尾根



2006写真コンクール入選
「八重桜のころ」

所在地 秦野市千村
小田急線渋沢駅から、細かい路地を歩くこと約45分で、頭高山に到着です。4月中旬ころには、八重桜が咲き、ハイキングコース脇を飾ります。道がわかりにくいので、事前にハイキングマップ等で確認しておくと良いでしょう。

頭高山

